



福井商工会議所 青年部会報

FUKUI

Young Entrepreneurs Group of
The Fukui Chamber of Commerce and Industry

No. 62

第62号 平成5年9月22日発行

発行所

福井商工会議所青年部：福井市西木田2-8-1
8-1, 2-Chome, Nishikida, Fukui-City,
JAPAN 〒910
TEL:0776-36-8111 FAX:0776-36-8588

発行者：松木 延倫
編集者：前田 公孝

福居



8月7～8日 家族キャンプより

家族キャンプ開催される!!

八月七日・八日の両日、大野市麻那姫湖青少年旅行村に於て、青年部恒例の家族キャンプが開かれた。

あいにくの曇り空の中、それでも八十名程の人が参加した。

皆さん日頃の青年部活動の時の顔つきとは違い、二日マイホームパパの顔になり、和気あいあいのなか、家族参加のキャンプを楽しんだ。



まず最初に、テントを張ることから始めたが、皆さん慣れてないらしく、これが最初の関門だった。

(かくいう私も、斉藤副会長と堂越さんに手伝ってもらい、この場を借りて御礼)

次に、全員で作る食事の準備を始めたが、炊事場と食事をする所が離れておりこれも四苦八苦。

ましてや、材料も何を運んでいっていいのか判らずここでも大苦戦。

(奥様方に感謝//感謝!!)

しかし、そうこうしている内に食事の準備も無事終了、次は、待ちに待ったバーベキュー大会。

肉のまる焼きもあり、子供達も楽しみながら、和気あいあいと食事は進んだ。

その後例会に移り、楽しみにしていたキャンプファイ



ヤーになったが、火が強すぎてフォークダンスが踊れず失敗。

急遽、花火大会になったが、子供達も、日頃出来ない打ち上げ花火等を楽しんだ。

火が弱まったのち、フォークダンスに移ったが、これも踊りがわからず失敗。(これは私のミスです。)

その後、講師の上杉先生にオカリナを吹いて頂いたが、雨が降り出してきたので解散。テントに戻った。

次の日は、朝から、バケツの水をひっくり返した様な大雨。六時から、ラジオ体操を

する予定だったがそれも中止。

朝食の準備も、ままならなかったが、食事が出来るようになる頃には、雨も小降りになり、一同一安心。

皆の日頃の行いの良さがうかがわれた?

続いて、講師の上杉先生と共に、親子で野草を取りに行く作業が行われた。

その野草を元に、ケーキ等を作る実習が行われ、子供達は、満足したようだ。

その後、あとかたづけやテントの撤去を行い、一泊二日の楽しかった家族キャンプを終了した。

最後に、このキャンプに御礼



力して頂いた方々に本当に御苦勞様でした。

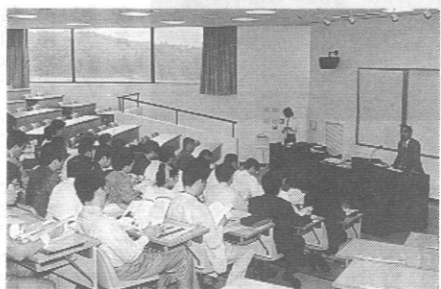
高間 貞行

7月度例会

先端地先端企業視察

七月度の例会は、七月十七日(土)に先端地先端企業視察として行われた。当日は、あいにくの雨模様ではあったが、訪問先の中にキリンビール北陸工場の視察が含まれていることもあってか、久し振りに参加された会員を含み、三十九名と多くが参加した。

松本会長の「本日は楽しく愉快に勉強をしましょう」というあいさつで始まった今回の視察は、最初に平成二年十月に開学した石川県能美辰口町にある北陸先端科学技術大学院大学(平成四年四月に第一期生が入学している)を訪問した。まず、大講義室で大学側から同大学院大学の概要、特徴の説明を受けた。近年の情報科学、材料科学を中心とする先端科学技



術分野の急速な進展に対処することが必要であったこと、我が国で最初の大学を伴わない国立の独立大学院であること、大学院大学という名称はこれによる幅広く受け入れられていること、経済界などによる支援を受けていること(支援財団がある)から派遣されてくる学生も多く、また産学

共同研究が行われていること、日本国内、海外の大学などと広域のネットワークを持つていることなどを、伺った。

この後、構内を二班に分かれて、IDカードの利用による二十四時間いつでも入室、研究可能なシステム、コンピューターで図書情報検索ができる図書館システム、各自に割り当てられた研究室などを見学した。

なお、同大学院大学は「いしかわサイエンスパーク」の核施設となっており、緑豊かな田園地域の中にあり、近くには、白山カントリークラブ、辰口丘陵公園などがある。

二番目に、今年五月にオープンしたばかりの石川県松任市にあるキリンビール北陸工場を訪問した。まず、ビアレストラン二階で昼食を取った。ビールが出てくるまでのほんの短い時間が、参加者には非常に長く感じるようであった。これは、ビール工場の作りたて



のおいしいビールを早く飲みたいという気持ちの現れか。さて、飲んだビールの味であるが、ほとんどの人が満足気であったことを思えば、「おいしかった」といえるのではないか。おいしいビールをたらふく飲みながらの昼食は、とても楽しいひとときであった。

次に、工場見学に移ったが、ビールづくりがテレビモニターやグラフィックパネルで見学でき、また、ガラス越しに、ビールの仕込みから醸酵、貯蔵、ろ過、そしてびん詰・缶詰にいたるまで見る事ができた。

さて、工場内での試飲も楽しみにしていた一つであったが、少しのつまみと一杯のビールのみで、少しがっかりさせられた。無料で飲み放題を期待していたのが間違いか。

なお、ここは、キリンビールの十五番目のビール工場で、北陸各地へはこの工場から直接配送している。ここで作る「北陸づくり」は北陸にだけ出荷している。

最後に、石川県小松市にあるゆのくにの森を訪問した。ここは、粟津温泉の伝統工芸村。小雨の中、輪島塗、加賀友禅、九谷焼、和紙、ガラス工芸、金箔などの工芸品や民芸品の各展示棟を見て歩いた。キリンビール北陸工場でのアルコールが効いているせいか、足早に見学し、実演・体験コーナーがあったが十分楽しんで見学者は少なかつたようであった。ただ、道端に咲いていたあじさいの花が印象に残った。

予定の十八時には、JR福井駅東口に到着し解散し、本日の先進地先端企業視察は非常に有意義な形で無事終了した。なお、今回の視察を企画面で大いに活躍された福井放送の池内昭彦さんには、本当にご苦労さまでございました。い。どうもありがとうございました。りがとうございました。

藤田 喜昭



近畿ブロック 宇治大会に 参加して

八月二十八日(土)、本年度の近畿ブロック大会が京都の宇治市にて開催され、福井の青年部からは松木会長以下十七名が参加しました。

朝七時に駅東口に集合、マイクロバスにて十時すぎに現地へ到着しました。受付では三名の美女(ミス宇治)より茶のサービスを受ける等、宇治商工会議所の歓迎をうけました。



大会の会場となったのは山城総合運動公園で、野球場、テニスコート、体育館、そして芝生の庭と一体となったプール等があり、自然にとけこんだすばらしい場所でした。

午前中の式典、昼食、午後の分科会に続き、府県対抗の運動会が開かれ、綱引き、リレー他の競技に、最初は遠慮がちであった人も最後には童心に戻り一〇〇%以上の力を出していました。(特に、事務局の鈴木氏はリレーのアンカーで大活躍した)

近畿ブロック大会には、初参加でしたが身内の親睦会のような感じで、他県の方との交流の機械が少なかつたのが残念でした。

閉会式の後、宇治市内で簡単な打ち上げをして、福井へは午後の九時頃の帰着でした。

前田 裕之

リレー随筆

河村 正治

今日雑感、街造りで一言。街造り都市景観造りと言われて久しくなるが、今だこれと言った動き、結果は見られない様に思うがなぜだろう。どこかで読んだ言葉であるが、一年後にきれいなものが見たければ花を植えなさい、十年後にきれいなものを見たければ木を植えなさい、百年後にきれいなものを見たければ街造りをしなさいと言ふ。

それだけ街造りには長いスタンスが必要なのだ。各人各家庭で出来る街造り、景観造りがあるのである。自分の庭先、玄関口の手入れ植樹、これは本人にとっても快適であり、価値ある空間となる。

それが出来れば次に隣に対して外部に対しての気づかいを考える。そうすればブロック塀(刑務所のように

な)とか鉄格子とかはなくなるのではないか。又建物を道路いっぱい建てる事、それは通行人に対して圧迫感を与える。それも遠慮するようになる。人間は生来、水と空気と光と植物をほっとしている生物であり、他の動物と同じである。それが文明の発達と共に、効率性、便利性的なものに無味化、無節操化して来た。建物は木と紙のような有機物から、コンクリートの様な無機物が増えた。それは発展途上時には良いもの、立派なものともはやされて現在に至っている。これからは経済発展も成熟期にきて変革の特が来た。心に余裕のもてる生活、潤いのある生活を目指している。街造りに欠かせないものは緑であると言える。福井市の街路樹の剪低がはなはだしく(他の都市は知らない)がやっとなんか生き生きして来たかと思つたら丸坊主にしてしまう木がかわいそうで見ていられない。

なぜそんなに痛みつけるのか、問題である。

私さえ良ければ他の人には、私の会社さえ良ければ他の人にはどうでも良い、もうそろそろそういう考えは卒業してもらわねばと思う。街路樹が育てば、電柱

が、電線がなくなる(地中化)街路樹が育てば緑で奇抜な看板が建物がなくなる。(無駄な競争で)効果大である。私はまず街路樹に街造りの先導役をお願いしたい。次は吉野弘美さんをお願いします。

みなさんよろしく

—新入会員—

プロフィール



上田 真由美
(株)ティーツ
ウー

福井市中央二一四一五
大久ビル二・三F

電話 二二二二二二六
FAX 二五二四五六七
(業種) 広告業
(趣味) アウトドアスポーツ



田中 敏夫
(株)中石油店

福井市毛矢二一九一
電話 三五一一七二二
FAX 三五二四四九八
(業種) 石油販売業



森永 克彦
(株)森永防水布
製品製作所

福井市順化二一七七一
九



秋色ときめきハート ランドのお知らせ

商工会館完成オープンに合わせて秋色ときめきハートランドが開催されます。

十月十六日は午後一時から、十七日は午前十時から、野外ではちびっこウォークラリー。これは橋南地区の史跡を訪ね歩いて、福井の歴史・文化の再発見をしてもらいます。その他フリーマーケットふれあいスクウェア・歴史寸劇・ミニコンサート等盛り沢山。

新会館の中では、十七回目を迎える市民の広場フォーラムが開催されます。今回は福井のよさ、すばらしさを提案。市民参加型のフォーラムです。その他にもちびっこフォーラム・親子チャレランなどあります。

これが終わっても、ハートランドはまだあります。それは、同月二十四日駅東大通りで。旭地区のハートランドが開催されるからです。

縁起
二人の歴史は、今日から始まる。
ご結納 祝もち
結婚式に落付餅を
松田あんころ 菓子処 きなり
各種婚礼万寿、進物菓子箱承ります 8号線 ☎53-0529

おみこし大会に 参加して



今年も恒例となりまして、第四十回、福井フェニックスまつりがおこなわれ、その中でもメイン行事の一つでもあるおみこし大会に、私達商工会議所青年部も多くの関係諸団体の御協力をうけ、昨年以上の担ぎ手の参加により、商工みこしとして、出場いたしました。

一般企業のすばらしいおみこしの中にくわり、まげずおとらない迫力で、私達のおみこしも、フェニックス通りを練歩きました。

最初のうちは、なかなか息が合わず、うまく担げませんでしたが、時間がたつにつれ、全員が一つとなり、心はずむすばらしい汗を流すことができました。

参加した一人一人の表情にも満足を感じた一種のこトコトコでは、表すことのできない輝きを感じられ、心の和、すなわち連帯感ができ青年部の一員として参加したことによるこびを感じました。

たくさんの方の御協力をしていただいた人々に心より感謝するとともに、私たち青年部員一人一人がなす遂げた充実感を活力として、仕事に生かしたいと思っております。

右台掌
松田 幸憲

【企業訪問新企画②】 レストラン オシヨ

今回は、福井市の郊外にあります、ちよつと変わった「レストランオシヨ」をご紹介します。

こちらは、所謂「瞑想レストラン」と申します。

お食事の前にはお祈りならぬ、瞑想を行うという場所。ですから、料理の方もインド料理です。

一歩なかに入ると、何故か異国の地へ踏み入った感じを味わう。

耳をすますと、蝉の鳴声以外何も聞こえてこない。

そんな中で、初心者の私は比較的短い瞑想をさせていただきました。

音楽をバックに、手・足を動かす。ときには身体全体を思うままに動かしながら、自分を見つめ直してみる。しばらくすると、一切の音が消えてしまったような錯覚さえ起こさせる。

実際、瞑想を行っていたのは四〇分程度だったが、もつと短く感じられました。もちろん、その後に出されたインド料理も、味わってみる価値あります。

皆さまも、この異国情緒あふれる「レストランオシヨ」に一度は行ってみてほしいな。ただし、要予約ですからお出かけの前に、お電話を忘れずにネ。

(電話) 三四一〇六〇七

トピックス

「赤ちゃん誕生」

●田谷 仁一
次男「修人」君誕生
平成五年八月一〇日

●松田 幸憲
長男「太志」君誕生
平成五年八月一三日

「事務所新築」

前田義光会員が現在の事務所他に鉄骨三階建の事務所を新築しました。九月一二日オープンです。

7月例会アンケートより

1. 北陸先端科学技術大学院大学
・日本海側の先端科学技術の核として期待可。
・企業との共同研究に興味を持てた。
2. キリンビール北陸工場
・工場が清潔。
・ビールがおいしかった。
・ビールの歴史がわかった。
3. ゆのくにの森
・工場が稼働していなかったのが残念。
4. 日時の設定
・よかったがほとんど（一部長すぎるもあり）
・青年部活動に対して大勢の意見を聞きながら進めてほしい。
5. 地域活性化に取り組んでいく必要がある。
・新人会員の知恵とバイタリティ活用。
・見本市の視察を希望。
・楽しさを織り込んだ視察はよい。
・外に出るの例会もよい。
・例会時の禁煙守られていないようだ。